

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス くぬぎの森			
○保護者評価実施期間	令和6年 11月 1日		～	令和6年 11月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	令和6年 11月 15日		～	令和6年 12月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 12月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者が体験を通じて成長の機会を得られる（育てている畑や近隣の自然を通じて自然科学や身体の使い方等、様々な発見や開眼を得られる）	利用者さんの安全に配慮しつつ本人のペースで成功体験を積み重ねよう、人員配置に気を付けている	畑の収穫物を使ったクッキングや自然の素材を使ったクラフト等、自然に触れるモチベーションを導線にして活動の幅を広げていく
2	習字や抹茶、クッキングにフラワーアレンジメントといった幅広い体験活動がある	季節を感じられる題材選びや素材選びで活動が固定化しないよう気を付ける	利用者さん側からの皆でしてみたい事を形にするなど、さらに深い部分からの参加を促す
3	利用者さん同士のコミュニケーションを育てる場がある（敷地内の空間やバスケットのゴール等を使って、利用者さんが自分たちでルールを考えて活動を作れる等）	スタッフが一緒に参加し、ルールの共有を助けたり失敗をフォローする流れを作る事で利用者さん同士のコミュニケーションを助ける	一つの活動を継続して共有しルールを洗練する等、話し合いによる問題解決や状況改善をする機会を作る

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	第三者委員会や地域の保育・医療機関との連携が少ない	外部の機関との連携に関しては必要に応じてその都度対応しているが、普段からの継続的な形ではない	第三者委員会の設置も含めて要望があれば対応したい
2	学校との情報共有や連絡調整が十分でない事がある	学校によっては月間予定を公開していないところもあり、予定確認の難しさが学校によって違う	学校との持続可能な連携の方法を模索しながら、他事業所がどうしているかについても情報を集める
3			